

高森山総合運動公園に向かう道路の危険箇所 その対策は

桜田 博幸 (明政一心会)



議員 高森山総合運動公園に向かう道路は夜間明かりがなく、また歩道が途中で切れていて危険であるが、その対策を問う。

建設部長 当該箇所は、高森山総合運動公園南側からのアクセス道路として、二車線、片側歩道、幅員十一メートルで整備した市道と矢神方面に通じる市道との交差点部分です。公園方面からの下り坂の途中で歩道が途切れてお



高森山総合運動公園南側の市道

り、自転車での転倒事故があったことから、警告標識を設置するなどの対策を講じてきました。また、夜間通行の安全対策も必要なことから、速やかに道路照明灯、視線誘導標を設置し、利用者の安全確保に努めていきたいと考えています。

相撲場に掲示板の再設置を

議員 市相撲場への取組、審判員を表示する掲示板の再設置についての考えを問う。

市長 当該掲示板は設置後三十数年が経過し、老朽化が著しく、また、この

場所は相撲大会以外にも市民のウォーキングコース等にも利用されていることから、危険な状態であるとの判断のもと撤去しました。しかし、この掲示板は全国規模の大会を開催する当市の相撲場としては欠かせないものであるため、適切に設置対応するよう指示しました。

アネックススポーツランドと十和田湖温泉郷、相互利用促進対策を

議員 アネックススポーツランドと十和田湖温泉郷の有効利用策について問う。

教育部長 当該施設の開設による焼山地区のにぎわい創出には、十和田湖温泉郷との相乗効果という視点が重要であると考えています。このことから、パンフレット等による温泉郷及び施設利用の周知や連携メニューの開発など相互の利用促進が図られるよう、関係課等と連携し対応していきたいと考えています。



フットボールセンター関連施設として
若葉球技場の芝生化を
竹島 勝昭 (市政・市民クラブ)

議員 高森山総合運動公園の未整備部分はいつごろまでに整備を完了する予定なのか。

施設として、また土ほこり対策も含めて芝生化に整備拡充する考えは。

建設部長 未整備の斜面は、粗造成後に地肌丸出しの状態であり、当初は雑草等による自然的地覆効果を期待していましたが、粘土質の土壌でその効果が得られにくく、天然芝グラウンドへ雑草の種子が飛散することもあり、維持管理を非常に難しくしています。このたびは県フットボールセンターとして申請することに伴い、今後の安定的な維持管理と景観醸成の観点から、新年度の予算要求に向けて、工法や事業費を検討していきたいと考えています。

議員 フットボールセンター拠点施設への認定に伴い、若葉球技場を関連

※後日開催された決算審査特別委員会で、フットボールセンターを認定する日本サッカー協会からの確認により、補完施設への助成事業の活用は可能とのことですので、助成事業の申請事務を進めている旨の答弁がありました。



利用率が高い若葉球技場

議員 施設の管理運営について、指定管理者制度を検討しているようだが、どのように進めようとしているのか。

教育部長 高森山総合運動公園は、平成二十四年度から管理運営業務を委託する方向で考えており、スポーツ競技大会等の運営を熟知している指定管理者を選定することで、より効率的な運営が期待できると考えています。